

【オートロック】:

確認 / 案内事項

[1] 状況を確認

- ・ 鍵を回しても開かない /【2】へ
- ・ ドアが開いたままになっている /【2】へ
- ・ 鍵が回らない /【3】へ
- ・ ドアが動くが開かない /【4】へ
- ・ 暗証番号を入れても開かない /【5】へ
- ・ 鍵穴がない /【6】へ
- ・ 鍵自体を持っていない /【8】へ



[2] 鍵を回しても開かない / ドアが開いたままになっている

- ▶ ① 扉が手動で開くか確認
 - ・ 開 /
 - ・ 開かない /

電池切れの可能性が高いです
扉センサーにテープ(引越し等)などが貼ってある場合は剥がして頂く
電源ボタンが分かる場合は入れて頂き【8】へ
ドアが開いたままの場合は【9】へ、開かない場合は【7】へ

[3] 鍵が回らない

- ▶ ① 管理側から渡している鍵か確認
 - ・ 管理側から /
 - ・ スペアキー /

取り急ぎ【7】へ
鍵が原因の場合対応に費用がかかる可能性がある旨案内→取り急ぎ【7】へ
※駆け付けサービスがある場合はサービス内容に則って費用案内

[4] 状況を確認し【7】へ

- ・ 警報音が鳴っているか(警報と連動でパニックオープン・クローズ機能が働いている場合があります)
- ・ 常に動いているか

[5] 暗証番号を入れても開かない

番号の前後に「呼」や「※」を押しても開かないか確認→未解決【8】へ、解決【9】へ
※連続操作している場合は少し時間を置いて頂く(ゆっくり操作)
(部屋への呼び出しではない場合数字などの表示が出ないものが多い)

[6] センサータイプの可能性がありますが かざす場所がないか確認→未解決【7】、解決【9】へ

[7] 裏口などから入館できないか確認→未解決【8】、解決【9】へ

[8] 他の入居者の協力を仰いでもらう(出入りを待つ、知人のインターホンを押す)よう案内し【9】へ

※暗証番号は絶対に教えない(ポイント事項に教えて良いと記載がある場合を除く)

[9] ポイント事項を確認し連絡、手配、案内、報告を行う

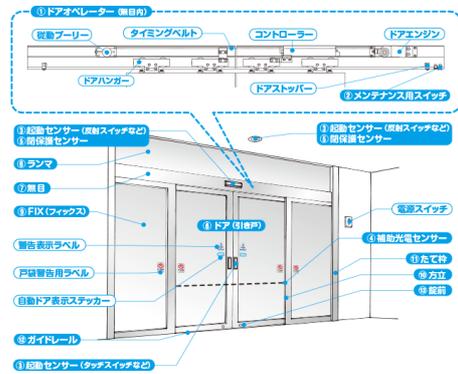
※BM(ビルマネジメント)会社がある場合はBM会社に連絡、警備会社があれば対応可能な場合があるが原則費用負担が発生する

補助情報

自動ドア電源スイッチ例



扉センサー部例



パニックオープンクローズ例



【避難経路】パニックオープン仕様自動ドア

災害発生時にドアを開放させ、避難経路を確保します。

鍵センサー部例



【延焼防止】パニッククローズ仕様自動ドア

火災時にドアを自動閉鎖させ、延焼防止のための「防火区間」を形成します。